

医療関係者、通訳者、外国人で学ぶ外国人医療の基礎知識

今回は、医師、看護師等の医療関係者と医療通訳と外国人と外国人医療に関心のある支援者の皆様で、次の3つを勉強していきます。是非、ご参加ください。

1. 腰痛と感染予防 静岡中部在住外国人の有訴率No1は腰痛です。
2. 感染予防について 静岡中部地区の方が結核で入院する際は静岡県立総合病院です。
3. 外国人の立場から、病院にかかる際の不安について

■□対象□■ 外国人医療に関心のある医療関係者、医療通訳経験者及び関心のある外国人、外国語が堪能な日本人、外国人、外国人医療に関心のある支援者・住民等

■□日時□■ 2015年 3月15日(日) 13:00~16:30

■□会場□■ 静岡県立総合病院6階つつじホール

(休日につき、正面玄関ではなく時間外出入り口から入館ください)

(静岡県静岡市葵区北安東(きたあんど)4丁目27番1号 地図参照)

〔公共交通機関〕 静鉄バス ★JR静岡駅北口から5番のりば 上足洗線「県立総合病院」10番のりば 県立病院高松線「県立総合病院」静岡駅から20分程度です。

■□ワークショップ内容□■

1. 静岡中部在住外国人の有訴率1位腰痛と病院受診の際の心配事 前野真由美
2. 腰痛とは 中山憲氏(静岡県立総合病院 整形外科 医師)
3. 腰痛予防体操 前野竜太郎氏(前聖隷クリストファー大学リハビリテーション学部)
4. 外国人の立場から - 病院にかかる際の不安、困ったこと 福井ユミ氏(静岡県国際交流協会)
5. 感染予防 - 結核 鈴木清美氏(静岡県立総合病院 感染管理認定看護師)

■□参加費□■ 無 料

■ □申込み方法□■

参加者名と電話番号をお知らせください。

外国人医療を考える会

代表 前野真由美

(静岡県立大学短期大学部)

E-MAIL :

otoiawase@medforesi.jp

TEL/FAX : 054-202-2678

